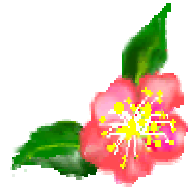


船橋 YMCA 通信



No.59 2011年3月1日

編集 千葉YMCA船橋地域デポ運営委員会 発行人 榎 一光
〒273-0825 船橋市夏見6-6-6 日本基督教団船橋教会内
電話：(047)425-6366 F A X：(043)222-5061



障がい体験教室の歩み

船橋YMCAは、船橋市障害者友の会、車いすダンスグループ矢車草および船橋市社会福祉協議会のボランティアの方々の協力を得て、船橋市内の小中学校で2005年から障がい体験教室を開いています。

2007年からは、YMCA学院高等学校千葉センターの生徒と教師もボランティアとして参加し、高校生が社会の人々と直接つながる実践の場にもなっています。

船橋YMCA通信のNo.53でお伝えした、障がい体験教室の今日までの歩みをアップデートしました。このようなプログラムは継続することに意味があり、船橋YMCAは地域に密着した運動の触媒となり、今後も活動していきます。

(1)2005年2月9日 八栄小学校4年生160人
参加ボランティア19名



《日常、車いすを使っている方が指導します》

(2)2005年11月11日 八栄小学校6年生40人
参加ボランティア5名



《校庭を友達に押してもらって進みます》

- (3)2005年11月30日 南本町小学校4年生30人
参加ボランティア3名
- (4)2006年1月31日 金杉台小学校6年生76人
参加ボランティア6名
- (5)2006年11月2日 行田東小学校3年生127人
参加ボランティア24名
- (6)2006年12月12日 高郷小学校3年生87人
参加ボランティア24名
- (7)2007年2月23日 高郷小学校6年生111人
参加ボランティア16名
- (8)2007年11月22日 峰台小学校3～5年生320人
参加ボランティア13名
- (9)2007年11月22日 船橋中学校3年生220人
参加ボランティア25名
- (10)2007年12月14日 峰台小学校3～5年生215人
参加ボランティア27名
- (11)2008年1月15日 行田東小学校6年生116人
参加ボランティア18名
- (12)2008年11月20日 船橋中学校3年生240人
参加ボランティア21名
- (13)2009年7月1日 八栄小学校6年生167人
参加ボランティア23名



《踏みきり板のスロープを昇り降りします》

- (14)2009年11月19日 船橋中学校3年生236人
参加ボランティア27名
- (15)2010年7月9日 高郷小学校3年生64人
参加ボランティア23名
- (16)2010年9月6日 飯山満小学校4年生137人
参加ボランティア29名
- (17)2010年11月18日 船橋中学校3年生280人
参加ボランティア27名
- (18)2010年11月26日 八栄小学校5年生188人
参加ボランティア26名
- (19)2010年12月3日 法典西小学校4年生95人
参加ボランティア22名
- (20)2010年12月15日 夏見台小学校4年生128人
参加ボランティア22名



《高齢者体験は白内障を模した眼鏡をかけ

手足に錘をつけて階段を上り下りします》

過去20回の障がい体験教室で延べ3,037名の小中学生が貴重な体験をしました。また、ご協力いただいたボランティアの方々も延べ400名になりました。これまでにご協力頂いたボランティアの方々に感謝するとともに、今後の活動にボランティアとして参加して頂ける方を募集中です。

障がい体験教室の感謝文

2010年12月3日(金)に法典西小学校で開催された障がい体験教室の感謝文を紹介します。原文のひらがなを漢字に変換して読み易くしてあります。

【感謝文1】

こないだは車いすのやり方などを教えてくれてありがとうございました。わたしのおばあちゃんは目が見えません。だから買い物はいつも一緒に行きます。だけど目の見えない世界を体験して、階段が怖かったです。おばあちゃん、いつもこんなのかなと思いました。ありがとうございました。(4年生女子)



《目隠しをして階段を下りるのは怖い体験です》

【感謝文2】

この間は、車いすのことをたくさん教えてくれてどうもありがとうございました。バンダナで目をかくして階段などを歩いた時、すこし怖かったです。自分で車いすをこいだ時はすごく難しかったです。車いすに乗って困っている人がいたら助けてあげたいです。(4年生女子)

船橋YMCA活動記録

船橋YMCAの1月、2月の活動記録です。

- ・1月6日(木)千葉YMCA新年会
- ・1月18日(火)千葉YMCA常議員会

編集後記

船橋YMCAの活動は、本号で紹介した“障がい体験教室”とバザーのふたつを運営委員自ら担っています。ボランティア活動に参加してみようという方はご連絡ください。(横)